

水の子 水のまちニュース

第10号

平成29年3月

八王子市水循環部
水環境整備課
042-620-7291(直通)

市制100周年記念行事「第34回全国都市緑化はちおうじフェア」が開催されます。

来る9月16日(土曜日)から1ヶ月間に渡り全国都市緑化はちおうじフェアが、富士森公園を中心に開催されます。メイン会場ではガーデンコンテストや色とりどりの花壇や並木が整備されます。また、市内外からのお客様をおもてなしするイベントも数多く実施されます。水循環部はこのフェアのサテライト会場のひとつ、南浅川周辺を担当し、周辺の市民の方と花壇の作製を実施したり、整備事業として遊歩道やトイレの設置を行いました。さらに、東京都もフェアに合わせて河川整備を行いました。フェア開催期間中の9月23・24日には原ふれあい広場周辺、10月7・8日には多賀公園で、サテライト会場に来場されたお客様をおもてなしするためのイベントを開催いたします。皆さんお誘いあわせのうえ、上記会場までお越しください。



陵南公園付近の南浅川のイメージ



高尾山清滝駅前のイメージ



百年の彩りを 次の100年の輝きへ

第7回あさかわ写真コンクール作品募集中です

今年のテーマは「ひと・あさかわ・しぜん」



「浅川の朝」昭和29年撮影
昔の写真でもご応募できます

今回で7回目となった写真コンクールですが、テーマを4年ぶりに変更しました。かつて人々の生活に深くつながっていた浅川をあらためてクローズアップ、再発見するような写真を募集しています。応募締切は8月31日(必着)です。皆さんの力作をお待ちしております。

募集要項など詳しくは市のホームページをご覧ください。

河口の干潟を見よう！

日野市との浅川流域連携・子どもの交流事業を実施しました



干潟学習の記念に
充実した表情の子どもたち

今年も8月1日からの水の週間イベントとして、日野市と合同で実施しました。川崎市のごどもたちも現地で合流し、3市のごどもと一緒に干潟学習をしました。台風直後で30度を超える真夏日でしたが、みんな元気に観察を行いました。

大師橋下の日陰の干潟や水辺には、いきものすみかが広がり、子どもたちは目を輝かせていました。各市対抗の「シジミ探し大作戦」では、八王子のごどもがアサリと間違ふほどの一番大きなシジミを見つけ、また「どろんこ大賞」でも八王子のごどもが一番となり、大歓声が上がりました。

～シラサギ(白鷺)～



コサギ

浅川でよく見られる比較的大きな鳥類ですが、実はシラサギという種類の鳥はいません。コウノトリ目サギ科のシラサギ類にダイサギ・チュウサギ・コサギなどが分類されており総称としてシラサギと呼称されています。写真コンクールでも被写体として多く登場しています。

ちなみに金沢方面を走るJRの特急に「しらさぎ」がありますが、これは山中温泉で、平安時代の鎌倉武士が傷を癒しているシラサギを見て掘削したところ温泉がでたという開湯伝説にちなんでいるそうです。



「水辺の水護り制度」に登録し、豊かな自然環境と地域の特色を活かした環境学習に取り組まれている「上川口小学校」の栗原先生にお話を伺いました。

上川口小学校は児童数 57 名で、創立 142 年の歴史ある学校です。

学校周辺の川口川、裏山、谷戸や水田などを活かして、

- ① 自然を満喫しながらドキドキを楽しむこと
- ② 生き物とかかわり、季節の変化を感じ自然に親しむこと
- ③ 異なる学年と交流・協力して仲間との絆を深めること

を目的として環境学習に取り組んでいます。

主な活動として、田植え、裏山ウォークラリーや野鳥自然観察会など多くの取り組みを、年間を通して行っています。



自然豊かな学校の裏山



水田近くでトンボを観察中

近年、下水道の整備のおかげで川口川にホタルが帰ってきた、というお話をされている方がいらっしゃいます。その反面、水田では、山からの水が以前より減少しているところが見受けられます。

児童たちは、日ごろから、校舎前の池や裏の谷戸でよく遊んでいて、モリアオガエルやトンボを捕まえたりするなど、自然に親しんでいます。野鳥自然観察会を通じて、児童たちが野鳥に詳しくなり、中には、鳴き声で鳥の識別ができるようになる子もいます。

児童たちに学校の好きなところを聞くと、「自然が豊かなところ」、「みんなが仲良しのところ」と答えてくれます。

今後も、少人数であることを活かして、運動会や掃除を縦割りで行うなど、いろいろな人とのコミュニケーションを学び、また、周辺の自然を活かした環境学習に取り組むことで、自然を大切にしたい気持ちを身につけてほしいと思っています。

水辺は子どもたちの遊び場や生き物の育つ場所として、その役割が見直されてきています。市では、市内の河川において、自然に配慮した水辺の保全や、地域が活用する親水空間を創出するため、河川管理者の協力を得て、河川の流域市民や市民団体、学校など多様な主体が参加して検討するしくみを構築し、河川における水辺づくりを進めます。

イベント情報

全国都市緑化はちおうじフェアのサテライトイベントを開催します

1面でもお伝えした緑化フェアのサテライトイベント「市制100周年記念 ふるさと川まつり 都市緑化はちおうじフェア@南浅川」を開催します。上流、下流二つの会場で、ステージイベント、飲食ブースの出店などが予定されています。

■9月23日(土)・24日(日)

会場：原ふれあい広場周辺(東浅川町)

■10月7日(土)・8日(日)

会場：多賀公園周辺(元本郷町)

※各会場、両日ともに先着100名の方に花の苗を差し上げます。また、南浅川沿いに花壇が作られていますので、あわせてご覧ください。

□9月23日(土)から29日(金)まで、長房市民センターで「はちおうじ/南浅川の自然パネル展」を開催します。ぜひお立ち寄りください。



横川住宅前に設置された
100m花壇

市の事業より

市内の湧水調査をはじめました

市内には数多くの湧水が点在しています。今年度から来年度にかけて、湧水調査を行います。この調査は平成25年以来の定期的な調査で、市職員により実施されます。調査の内容は湧水地点や水量だけでなく、湧出のタイプや水温などについても調査をします。この結果を基に東京都環境局の湧水マップが作成されます。

皆さんのお近くにも調査に訪問することがあるかもしれません。



下恩方町にある湧水

～編集だより～

いよいよ市制100周年記念事業の全国都市緑化はちおうじフェアが9月16日から開催されます。南浅川の水辺でも花壇作りや遊歩道整備などが急ピッチで進められています。特に花壇作りには周辺にお住まいの方の参加が大きな力となります。町会自治会を通してお知らせをしていますので、ぜひご参加ください。期間中は楽しいイベントも満載の会場です。皆さんの笑顔にお会いできることを、今から心待ちにしております。

